

○愛知大学大学院学則 第20条別表 (2021年度以降入学生適用)

第20条別表 1 法学研究科

1 授業科目及び単位数

公法学専攻博士後期課程

授業科目	単位数	備考
憲法研究演習	8	
行政法研究演習	8	
国際法研究演習	8	
刑事法研究演習	8	
刑事訴訟法研究演習	8	
法哲学研究演習	8	
欧米政治論研究演習	8	

私法学専攻博士後期課程

授業科目	単位数	備考
民法研究演習	8	
商法研究演習	8	
民事訴訟法研究演習	8	
国際取引法研究演習	8	
経済法研究演習	8	
法制史研究演習	8	

2 履修方法

(1) 博士後期課程においては、専修科目の研究演習 8 単位を修得しなければならない。

第20条別表 2 経済学研究科

1 授業科目及び単位数

経済学専攻

修士課程

授業科目	単位数	備考	
経済 分析 コー	理論経済学研究Ⅰ	2	
	理論経済学研究Ⅱ	2	
	理論経済学研究Ⅲ	2	

ス	理論経済学研究Ⅳ	2
	計量経済学研究Ⅰ	2
	計量経済学研究Ⅱ	2
	実証経済分析研究Ⅰ	2
	実証経済分析研究Ⅱ	2
	数理統計学研究Ⅰ	2
	数理統計学研究Ⅱ	2
	数理経済学研究Ⅰ	2
	数理経済学研究Ⅱ	2
	情報処理論研究Ⅰ	2
	情報処理論研究Ⅱ	2
	経済原論研究Ⅰ	2
	経済原論研究Ⅱ	2
	社会思想史研究Ⅰ	2
	社会思想史研究Ⅱ	2
	経済学史研究Ⅰ	2
	経済学史研究Ⅱ	2
	近代経済思想史研究	2
	制度経済学研究	2
	理論経済学研究演習	8
	計量経済学研究演習	8
	実証経済分析研究演習	8
	数理統計学研究演習	8
	数理経済学研究演習	8
	情報処理論研究演習	8
	経済原論研究演習	8
	社会思想史研究演習	8
	経済学史研究演習	8
	近代経済思想史研究演習	8
	制度経済学研究演習	8

政	地域經濟論研究 I	2
策・地	地域經濟論研究 II	2
域コ	日本經濟史研究 I	2
一ス	日本經濟史研究 II	2
	比較經濟体制論研究 I	2
	比較經濟体制論研究 II	2
	環境經濟学研究 I	2
	環境經濟学研究 II	2
	農業經濟論研究 I	2
	農業經濟論研究 II	2
	中小企業論研究 I	2
	中小企業論研究 II	2
	財政学研究 I	2
	財政学研究 II	2
	地方財政論研究 I	2
	地方財政論研究 II	2
	社会政策研究 I	2
	社会政策研究 II	2
	社会保障論研究 I	2
	社会保障論研究 II	2
	經濟政策論研究 I	2
	經濟政策論研究 II	2
	法人税法研究	4
	租税法研究	2
	消費税法研究	2
	所得税法研究	2
	金融政策論研究 I	2
	金融政策論研究 II	2
	公共經濟学研究 I	2
	公共經濟学研究 II	2

	日本経済論研究Ⅰ	2	
	日本経済論研究Ⅱ	2	
	地域経済論研究演習	8	
	日本経済史研究演習	8	
	比較経済体制論研究演習	8	
	環境経済学研究演習	8	
	農業経済論研究演習	8	
	中小企業論研究演習	8	
	財政学研究演習	8	
	地方財政論研究演習	8	
	社会政策研究演習	8	
	社会保障論研究演習	8	
	経済政策論研究演習	8	
	金融政策論研究演習	8	
	公共経済学研究演習	8	
	日本経済論研究演習	8	
世界	国際経済論研究Ⅰ	2	
経済	国際経済論研究Ⅱ	2	
コー	国際金融論研究Ⅰ	2	
ス	国際金融論研究Ⅱ	2	
	現代アジア地域経済研究Ⅰ	2	
	現代アジア地域経済研究Ⅱ	2	
	世界経済論研究Ⅰ	2	
	世界経済論研究Ⅱ	2	
	ヨーロッパ経済研究	2	
	西洋経済史研究Ⅰ	2	
	西洋経済史研究Ⅱ	2	
	アメリカ経済史研究	2	
	現代アメリカ経済研究	2	
	中国経済史研究	2	

	現代中国経済研究 I	2	
	現代中国経済研究 II	2	
	国際ものづくり研究 I	2	
	国際ものづくり研究 II	2	
	国際経済論研究演習	8	
	国際金融論研究演習	8	
	現代アジア地域経済研究演習	8	
	世界経済論研究演習	8	
	ヨーロッパ経済研究演習	8	
	西洋経済史研究演習	8	
	アメリカ経済史研究演習	8	
	現代アメリカ経済研究演習	8	
	中国経済史研究演習	8	
	現代中国経済研究演習	8	
	国際ものづくり研究演習	8	
共通	経済学特別講義	2	
科目	外国文献研究	2	
	ものづくり特別講義	2	
	政治と経済特別講義	2	
	歴史と経済特別講義	2	
	社会と経済特別講義	2	
	科学と経済特別講義	2	

博士後期課程

授業科目	単位数	備考
理論経済学特殊研究 I (1)	4	
理論経済学特殊研究 I (2)	4	
理論経済学特殊研究 II	4	
実証経済分析特殊研究	4	
アメリカ経済史特殊研究	4	
現代アジア地域経済特殊研究	4	

経済政策論特殊研究	4	
農業政策論特殊研究	4	
計量経済学特殊研究	4	
公共経済学特殊研究	4	
国際経済論特殊研究	4	
世界経済論特殊研究	4	
経済学史特殊研究 I	4	
経済学史特殊研究 II	4	
社会主義経済論特殊研究	4	
中国経済論特殊研究	4	
環境経済学特殊研究	4	
日本経済史特殊研究 I	4	
日本経済史特殊研究 II	4	
韓国経済特殊研究	4	
中小企業論特殊研究	4	
西洋経済史特殊研究	4	
日本経済論特殊研究	4	
地域経済論特殊研究	4	
国際金融論特殊研究	4	
金融政策論特殊研究	4	
財政学特殊研究	4	
数理統計学特殊研究	4	
数理経済学特殊研究	4	
情報処理論特殊研究	4	
社会政策論特殊研究	4	
社会思想史特殊研究	4	
研究演習	4	

2 履修方法

修士課程

- (1) 修士課程においては、32単位以上を修得しなければならない。
- (2) 修士課程の学生は、設置された3つのコースのうちの一つを主専攻とし、いま一つ

を副専攻として選択する。

- (3) 修士課程の学生は、その主専攻のコースに設置された授業科目から、16単位以上を修得しなければならない。そのうち、12単位（講義4単位、演習8単位）を専修科目とする。講義4単位の履修方法については、別に定める。
- (4) 修士課程の学生は、その副専攻のコースに設置された授業科目から、8単位以上を修得しなければならない。
- (5) 他研究科の講義科目のなかから8単位以内を科目選択し、履修することができる。この場合は、当該授業科目の担当教員の承認を得なければならない。
- (6) 優れた業績をあげた者については、1年以上在学し、専修科目8単位を含めて32単位以上修得すれば足りるものとする。

博士後期課程

- (1) 博士後期課程においては、専修科目の特殊研究4単位及び研究演習4単位を修得しなければならない。ただし、優れた研究業績をあげた者については、本大学院博士課程に3年（修士課程における在学期間を含む。）以上在学し、専修科目のうち4単位を修得すれば足りるものとする。

第20条別表3 経営学研究科

1 授業科目及び単位数

経営学専攻

(1) 修士課程

授業科目		単位数	備考
経営学コース	経営学研究方法論特殊講義	2	
	経営学原理特殊講義	4	
	経営史特殊講義	4	
	企業論特殊講義	4	
	アジア企業論特殊講義	4	
	国際経営論特殊講義	4	
	マネジメント理論特殊講義	4	
	ファイナンス理論特殊講義	4	
	労務管理論特殊講義	4	
	生産管理論特殊講義	4	
	マーケティング論特殊講義	4	

	経営立地論特殊講義	4	
	地域社会学特殊講義	4	
	オペレーションズ・リサーチ特殊講義	4	
	マネジメント・サイエンス特殊講義	4	
	情報処理論特殊講義	4	
	確率モデル特殊講義	4	
	統計解析特殊講義	4	
	情報数理特殊講義	4	
	経営情報システム論特殊講義	4	
	未来情報特殊講義	4	
	流通論特殊講義	4	
	国際マーケティング論特殊講義	4	
	金融論特殊講義	4	
	交通論特殊講義	4	
	消費者行動論特殊講義	4	
	広告論（マーケティングコミュニケーション）特殊講義	2	
	サービス産業論特殊講義	2	
	中国経営経済論特殊講義	4	
	経営情報と地理情報科学(GIS)特殊講義	4	
	演習	8	
会計	財務会計論特殊講義	4	
学・	簿記論特殊講義	4	
税法	会計基準特殊講義	4	
コー	連結財務諸表特殊講義	2	
ス	国際会計特殊講義	2	
	管理会計論特殊講義	4	
	原価計算特殊講義	4	
	経営分析特殊講義	2	
	監査論特殊講義	4	

	会計・監査制度特殊講義	2	
	システム監査論特殊講義	4	
	税務会計論特殊講義	4	
	社会関連会計論特殊講義	4	
	法人税法特殊講義	4	
	租税法特殊講義	2	
	消費税法特殊講義	2	
	所得税法特殊講義	2	
	相続税法特殊講義	2	
	会社法特殊講義	4	
	商法総則・商行為特殊講義	2	
	民法特殊講義	4	
	金融商品取引法特殊講義	2	
	演習	8	
共通	経営学特別講義	4	
科目	外国文献研究	4	

(2) 博士後期課程

授業科目	単位数	備考
マネジメント理論特殊研究	4	
経営立地論特殊研究	4	
オペレーションズ・リサーチ特殊研究	4	
情報数理特殊研究	4	
未来特殊研究	4	
消費者行動論特殊研究	4	
流通論特殊研究	4	
中国経営経済論特殊研究	4	
経営情報と地理情報科学(GIS)特殊研究	4	
財務会計論特殊研究	4	
社会関連会計論特殊研究	4	
管理会計論特殊研究	4	

研究演習	4	
------	---	--

2 履修方法

修士課程

- (1) 修士課程においては、前項第1号の授業科目の中から、32単位以上を修得しなければならない。
- (2) 前項第1号の選択したコースに設置された授業科目の中から、20単位以上を修得しなければならない。そのうち専修科目12単位（講義4単位、演習8単位）を選定し、修得しなければならない。更に、20単位以外については、講義科目の中から、12単位以上を修得しなければならない。
- (3) 前項の規定にかかわらず8単位については、他研究科の講義科目の中から選択履修をすることができる。この場合は、当該授業科目の担当教員の承認を得なければならない。
- (4) 優れた業績をあげた者については、1年以上在学し、専修科目8単位を含め32単位以上を修得すれば足りるものとする。

博士後期課程

- (1) 博士後期課程においては、専修科目の特殊研究4単位及び研究演習4単位を修得しなければならない。ただし、優れた研究業績をあげた者については、本大学院博士課程に3年（修士課程における在学期間を含む。）以上在学し、専修科目のうち4単位を修得すれば足りるものとする。

第20条別表4 中国研究科

1 授業科目及び単位数

中国研究専攻

修士課程

授業科目	単位数	備考
中国学総論a	2	
中国学総論b	2	
中国研究方法論a	2	
中国研究方法論b	2	
中国語学研究Ⅰa	2	
中国語学研究Ⅰb	2	
中国語学研究Ⅱa	2	

中国語学研究Ⅱb	2
中国語学研究Ⅲa	2
中国語学研究Ⅲb	2
中国語学研究Ⅳa	2
中国語学研究Ⅳb	2
中国語学研究Ⅴa	2
中国語学研究Ⅴb	2
中国文学研究Ⅰa	2
中国文学研究Ⅰb	2
中国文学研究Ⅱa	2
中国文学研究Ⅱb	2
中国文学研究Ⅲa	2
中国文学研究Ⅲb	2
中国文学研究Ⅳa	2
中国文学研究Ⅳb	2
中国思想研究Ⅰa	2
中国思想研究Ⅰb	2
中国思想研究Ⅱa	2
中国思想研究Ⅱb	2
中国思想研究Ⅲa	2
中国思想研究Ⅲb	2
中国民俗学研究a	2
中国民俗学研究b	2
中国文化人類学研究Ⅰa	2
中国文化人類学研究Ⅰb	2
中国文化人類学研究Ⅱa	2
中国文化人類学研究Ⅱb	2
中国政治史研究a	2
中国政治史研究b	2
中国社会学研究a	2
中国社会学研究b	2

中国社会史研究a	2
中国社会史研究b	2
日中關係史研究 I a	2
日中關係史研究 I b	2
日中關係史研究 II a	2
日中關係史研究 II b	2
中国制度史研究a	2
中国制度史研究b	2
中国近隣諸国史研究a	2
中国近隣諸国史研究b	2
中国經濟史研究a	2
中国經濟史研究b	2
中国經濟研究 I a	2
中国經濟研究 I b	2
中国經濟研究 II a	2
中国經濟研究 II b	2
中国經濟研究 III a	2
中国經濟研究 III b	2
中国經濟研究 IV a	2
中国經濟研究 IV b	2
中国經濟研究 V a	2
中国經濟研究 V b	2
中国經濟地域研究a	2
中国經濟地域研究b	2
中国企业經營研究a	2
中国企业經營研究b	2
中国法制研究 I a	2
中国法制研究 I b	2
中国法制研究 II a	2
中国法制研究 II b	2
中国法制研究 III a	2

中国法制研究Ⅲb	2	
中国現代政治研究a	2	
中国現代政治研究b	2	
日中關係研究a	2	
日中關係研究b	2	
平和学研究a	2	
平和学研究b	2	
国際關係研究Ⅰa	2	
国際關係研究Ⅰb	2	
国際經濟研究Ⅰa	2	
国際經濟研究Ⅰb	2	
国際經濟研究Ⅱa	2	
国際經濟研究Ⅱb	2	
中国政治思想史研究Ⅰa	2	
中国政治思想史研究Ⅰb	2	
中国政治思想史研究Ⅱa	2	
中国政治思想史研究Ⅱb	2	
フィールドワーク方法論a	2	
フィールドワーク方法論b	2	
フィールドワークa	2	
フィールドワークb	2	
中国特殊講義a	2	
中国特殊講義b	2	
演習a	4	
演習b	4	

博士後期課程

授業科目	単位数	備考
現代中国学特殊研究Ⅰ	2	
現代中国学特殊研究Ⅱ	2	
現代中国論特殊研究	2	
中国文化特殊研究Ⅰ	2	

中国文化特殊研究 II	2
中国文化特殊研究 III	2
中国文化特殊研究 IV	2
中国文化特殊研究 V	2
中国文化特殊研究 VI	2
中国文化特殊研究 VII	2
中国文化特殊研究 VIII	2
中国文化特殊研究 IX	2
中国近隣諸国史特殊研究	2
中国政法特殊研究 I	2
中国政法特殊研究 II	2
中国政法特殊研究 III	2
中国政法特殊研究 IV	2
中国經濟特殊研究 I	2
中国經濟特殊研究 II	2
中国經濟特殊研究 III	2
中国經濟特殊研究 IV	2
中国經濟特殊研究 V	2
中国經濟特殊研究 VI	2
中国經濟特殊研究 VII	2
中国經濟特殊研究 VIII	2
中国經濟特殊研究 IX	2
日中關係特殊研究 I	2
日中關係特殊研究 II	2
日中關係特殊研究 III	2
日中關係特殊研究 IV	2
日中關係特殊研究 V	2
日中關係特殊研究 VI	2
中国環境特殊研究 I	2
中国環境特殊研究 II	2
中国環境特殊研究 III	2

中国環境特殊研究Ⅳ	2	
中国環境特殊研究Ⅴ	2	
中国環境特殊研究Ⅵ	2	
中国社会特殊研究Ⅰ	2	
中国社会特殊研究Ⅱ	2	
中国社会特殊研究Ⅲ	2	
中国社会特殊研究Ⅳ	2	
中国社会特殊研究Ⅴ	2	
研究特論Ⅰ	2	
研究特論Ⅱ	2	
中国現地研究	2	
日本の中国研究Ⅰ	1	
日本の中国研究Ⅱ	1	
研究演習	2	

※一部授業科目については、遠隔講義システムによる。

2 履修方法

修士課程

- (1) 修士課程においては、32単位以上を修得しなければならない。
- (2) 授業科目の中から必修科目として、中国学総論a・b、中国研究方法論a・bのいずれか4単位及び専修科目12単位（講義4単位、演習8単位）を選定し、修得しなければならない。
- (3) 必修科目及び専修科目計16単位以外については、授業科目の中から8科目16単位以上を修得しなければならない。
- (4) 前項の規定にかかわらず、4科目8単位については、他研究科の講義科目の中から選択履修することができる。この場合は、当該授業科目の担当教員の承認を得なければならない。
- (5) 優れた業績をあげた者については、1年以上在学し、専修科目8単位を含め32単位以上修得すれば足りるものとする。

博士後期課程

- (1) 指導教授に博士論文作成の研究指導を受けなければならない。
- (2) 博士後期課程においては、12単位を修得しなければならない。

- (3) 授業科目の中から、専修科目 2 単位及び研究演習 2 単位を修得しなければならない。
- (4) 専修科目 2 単位及び研究演習 2 単位以外については、授業科目の中から指導教授の指導により 8 単位を修得しなければならない。ただし、優れた研究業績をあげた者については、本大学院博士課程に 3 年（修士課程における在学期間を含む。）以上在学し、専修科目 2 単位及び研究演習 2 単位を修得すれば足りるものとする。

第20条別表 5 文学研究科

1 授業科目及び単位数

日本文化専攻

修士課程

授業科目	単位数	備考
日本文化研究方法論	4	
日本古代社会研究	4	
日本中世社会研究	4	
日本近世文化研究	4	
日本近代社会研究	4	
日本民俗学研究	4	
日本文化史研究	4	
日本民俗資料論研究	4	
日本宗教論研究	4	
日本古代文学研究	4	
日本中近世文学研究	4	
日本近代文学研究 I	4	
日本近代文学研究 II	4	
日本現代文学研究	4	
日本語学研究	4	
日本語史研究	4	
日本古代語研究	4	
日本古典資料研究	4	
歴史地域論研究	4	
比較文化研究	4	
西欧文化史研究	4	

演習	8	
----	---	--

博士後期課程

授業科目	単位数	備考
日本文化特殊研究Ⅰ	4	
日本文化特殊研究Ⅱ	4	
日本文化特殊研究Ⅲ	4	
日本文化特殊研究Ⅳ	4	
日本文化特殊研究Ⅴ	4	
日本文化特殊研究Ⅵ	4	
日本文化特殊研究Ⅶ	4	
日本文化特殊研究Ⅷ	4	
研究演習	4	

地域社会システム専攻

修士課程

授業科目	単位数	備考
地域社会システム研究方法論	4	
人間行動論研究	4	
生活行動論研究	4	
社会行動論研究	4	
地域社会生活論研究	4	
歴史地域論研究	4	
地域生態論研究	4	
地域環境論研究	4	
地域社会資源論研究	4	
地域政策論研究	4	
地域計画論研究	4	
地域経済・財政論研究	4	
地域社会形成論研究	4	
都市社会論研究	4	
地域システム論研究	4	
人文地域システム論研究	4	

地域文化論研究	4	
地域社会変動論研究	4	
地理情報システム論研究	4	
地域社会システム研究特論	2	
演習	8	

博士後期課程

授業科目	単位数	備考
地域社会システム特殊研究Ⅰ	4	
地域社会システム特殊研究Ⅱ	4	
地域社会システム特殊研究Ⅲ	4	
地域社会システム特殊研究Ⅳ	4	
地域社会システム特殊研究Ⅴ	4	
地域社会システム特殊研究Ⅵ	4	
地域社会システム特殊研究Ⅶ	4	
地域社会システム特殊研究Ⅷ	4	
研究演習	4	

欧米文化専攻

修士課程

授業科目	単位数	備考
欧米文化研究方法論	4	
思想		
研究		
分野		
ギリシャ古代哲学研究	4	
ヨーロッパ近・現代哲学研究	4	
ヨーロッパ近代哲学研究	4	
ヨーロッパ民俗学研究	4	
ヨーロッパ史学研究	4	
行動心理学研究	4	
精神分析学研究	4	
言語		
研究		
分野		
言語文化研究	4	
英語学研究	4	
応用英語学研究	4	

	フランス語学研究	4	
	応用フランス語学研究	4	
	ドイツ語学研究	4	
	応用ドイツ語学研究	4	
文学	イギリス文化研究	4	
研究	イギリス文学研究（詩・批評）	4	
分野	イギリス文学研究（小説）	4	
	イギリス文学研究（劇）	4	
	アメリカ文学研究a	4	
	アメリカ文学研究b	4	
	フランス文学研究（近代）	4	
	フランス文学研究（現代）	4	
	ドイツ文学研究（近代）	4	
	ドイツ文学研究（現代）	4	
	欧米文化研究特論	2	
	演習	8	

博士後期課程

授業科目	単位数	備考
欧米文化特殊研究Ⅰ	4	
欧米文化特殊研究Ⅱ	4	
欧米文化特殊研究Ⅲ	4	
欧米文化特殊研究Ⅳ	4	
欧米文化特殊研究Ⅴ	4	
欧米文化特殊研究Ⅵ	4	
欧米文化特殊研究Ⅶ	4	
欧米文化特殊研究Ⅷ	4	
研究演習	4	

2 履修方法

修士課程

- (1) 修士課程においては、32単位以上を修得しなければならない。

- (2) 各専攻の授業科目の中から必修科目として、各専攻にかかる研究方法論 4 単位及び専修科目 12 単位（講義 4 単位、演習 8 単位）を選定し、修得しなければならない。
- (3) 研究方法論及び専修科目計 16 単位以外については、講義科目の中から 4 科目 16 単位以上を修得しなければならない。
- (4) 前項の規定にかかわらず、2 科目 8 単位については、他専攻及び他研究科の講義科目の中から選択履修することができる。この場合は、当該授業科目の担当教員の承認を得なければならない。
- (5) 優れた業績をあげた者については、1 年以上在学し、専修科目 8 単位を含め 32 単位以上修得すれば足りるものとする。

博士後期課程

- (1) 博士後期課程においては、8 単位以上を修得しなければならない。
- (2) 各専攻の授業科目の中から、各専攻にかかる専修科目の特殊研究 4 単位及び研究演習 4 単位を修得しなければならない。
- (3) 専修科目の特殊研究 4 単位以外については、授業科目の中から指導教授の指導により専修科目以外の特殊研究を修得することができる。
- (4) 優れた研究業績をあげた者については、本大学院博士課程に 3 年（修士課程における在学期間を含む。）以上在学し、研究演習 4 単位を修得すれば足りるものとする。

第20条別表 6 国際コミュニケーション研究科

1 授業科目及び単位数

国際コミュニケーション専攻

修士課程

授業科目	単位数	備考
国際コミュニケーション研究方法論	4	
英語学研究 I a	2	
英語学研究 I b	2	
英語学研究 II a	2	
英語学研究 II b	2	
英語学研究演習 a	2	
英語学研究演習 b	2	
英語コミュニケーション研究 I a	2	
英語コミュニケーション研究 I b	2	

英語コミュニケーション研究Ⅱa	2
英語コミュニケーション研究Ⅱb	2
英語コミュニケーション研究Ⅲa	2
英語コミュニケーション研究Ⅲb	2
英語コミュニケーション研究Ⅳa	2
英語コミュニケーション研究Ⅳb	2
英語コミュニケーション研究演習a	2
英語コミュニケーション研究演習b	2
英語教育学研究Ⅰa	2
英語教育学研究Ⅰb	2
英語教育学研究Ⅱa	2
英語教育学研究Ⅱb	2
英語教育学研究Ⅲa	2
英語教育学研究Ⅲb	2
英語教育学研究演習a	2
英語教育学研究演習b	2
英語圏文化研究Ⅰa	2
英語圏文化研究Ⅰb	2
英語圏文化研究Ⅱa	2
英語圏文化研究Ⅱb	2
英語圏文化研究Ⅲ	2
英語圏文化研究演習a	2
英語圏文化研究演習b	2
言語文化研究	2
日本語学研究Ⅰa	2
日本語学研究Ⅰb	2
日本語学研究Ⅱa	2
日本語学研究Ⅱb	2
日本語学研究演習a	2
日本語学研究演習b	2
日本語コミュニケーション研究a	2

日本語コミュニケーション研究b	2
日本語教育学研究a	2
日本語教育学研究b	2
日本語教育学研究演習a	2
日本語教育学研究演習b	2
日英対照言語研究a	2
日英対照言語研究b	2
日中対照言語研究a	2
日中対照言語研究b	2
言語学特殊講義a (一般言語学)	2
言語学特殊講義b (一般言語学)	2
日本語教授法 I	2
日本語教授法 II	2
音声学a	2
音声学b	2
日本語論文技術a	1
日本語論文技術b	1
国際関係研究 I a	2
国際関係研究 I b	2
国際関係研究 II a	2
国際関係研究 II b	2
国際関係研究 III a	2
国際関係研究 III b	2
国際関係研究 IV a	2
国際関係研究 IV b	2
国際関係研究演習a	2
国際関係研究演習b	2
多文化間比較研究 I a	2
多文化間比較研究 I b	2
多文化間比較研究 II a	2
多文化間比較研究 II b	2

多文化間比較研究Ⅲa	2	
多文化間比較研究Ⅲb	2	
多文化間比較研究Ⅳa	2	
多文化間比較研究Ⅳb	2	
多文化間比較研究Ⅴa	2	
多文化間比較研究Ⅴb	2	
多文化間比較研究Ⅵa	2	
多文化間比較研究Ⅵb	2	
多文化間比較研究Ⅶa	2	
多文化間比較研究Ⅶb	2	
多文化間比較研究演習a	2	
多文化間比較研究演習b	2	
国際コミュニケーション研究特講Ⅰ	2	
国際コミュニケーション研究特講Ⅱ	2	
国際コミュニケーション研究特講Ⅲ	2	
フィールド・ワーク	2	

2 履修方法

- (1) 修士課程においては、32単位以上を修得しなければならない。
- (2) 授業科目の中から必修科目として、国際コミュニケーション研究方法論4単位及び専修科目12単位（講義4単位、演習8単位）を、並びに選択必修科目として別に定めるところにより2科目4単位を選定し、修得しなければならない。
- (3) 必修科目、専修科目及び選択必修科目計20単位以外については、6科目12単位以上を修得しなければならない。
- (4) 前項の規定にかかわらず、2科目8単位については、他研究科の講義科目の中から選択履修することができる。この場合は、当該授業科目の担当教員の承認を得なければならない。
- (5) 優れた業績をあげた者については、1年以上在学し、専修科目8単位を含め32単位以上修得すれば足りるものとする。